

ひかり

Kikuna
Memorial
Hospital
News Letter

vol.74
2013.5

ご自由にお持ちください

- 医局人事のお知らせ
- 公開市民講座
- おくすりのはなし vol.08
- 当院の手術件数 2012 年
- KMH-NEWS-
- 頼れる!! まちの医療機関

菊名桜山公園（港北区）

医局人事のお知らせ

平成25年4月から新しく就任した医師をご紹介します。
どうぞよろしくお願いいたします。



糖尿病内分泌内科医長
百木 忠久

山梨医科大学卒
横浜市立大学医学部大学院修了
横浜市立大学医学部非常勤講師

医学博士
日本内科学会総合内科専門医
日本内分泌学会内分泌代謝科専門医・指導医
日本糖尿病学会専門医・指導医
日本消化器病学会消化器病専門医
日本消化吸収学会・日本糖尿病合併症学会会員
日本先進糖尿病治療研究会世話人

内分泌代謝疾患、特に糖尿病治療を専門にしています。私が糖尿病治療を専門としたきっかけは、大学院終了時の教授の言葉です。所属教室は消化器と代謝疾患を専門としており、日々内視鏡治療などを行っている消化器グループへ進む事が希望でした。糖尿病治療の認識は、食事運動療法を主とし、低血糖・高血糖に振り回され、心筋梗塞か下肢切断に至るのを待つような積極的治療の無いもので、正直、魅力を感じませんでした。教授は、「それは君の勉強不足であり、インスリンによる早期治療で、膵臓機能が回復する事がわかってきている。そのような治療を普及させる気はないか。」と諭しました。1997年の3月の事です。以来、発症初期の糖尿病にインスリン治療を導入。膵臓のβ細胞機能が回復する事を実感して参りました。2013年現在、糖尿病診断と同時にインスリン使用し、糖尿病を糖尿病でない状況に戻す治療がようやく認知されてきました。この菊名の地に、早期インスリン導入による糖尿病治療を普及できればと考えております。

1年生 初期臨床研修医インタビュー



外科
増田 勇毅
昭和大学医学部卒
医学博士

はじめまして。
今年4月よりお世話になる増田です。
学生時代はゴルフ部に所属していました。ゴルフで鍛えた精神力で今後も精進していきますので、宜しくお願いいたします。



臨床研修医
三隅 史郎
千葉大学医学部卒
熊本県出身

菊名記念病院を選んだ理由は？
初期臨床の2年間で全てを深く学び身につけることは不可能で、私の場合、その中でも数多くの症例に触れてプライマリ・ケアのいろはを学ぶ事が大切だと考えたからです。

現在担当している科は？
総合診療科

将来目指している医師像は？
疾患を診るのではなく、患者さまを診て適切なマネジメントができる医師

平成25年度 横浜メディカルグループ入職式

4月1日、横浜メディカルグループの入職式が執り行われました。皆、患者さまのお役に立てるよう、毎日研修を重ねています。どうぞよろしくお願いいたします。



より豊かな地域社会を目指して

公開市民講座

地域支援を目的として開始した第1回公開市民講座から約1年が経過いたしました。毎回、大勢の方々にご参加いただき、ありがとうございます。そこで、今号のひかりでは、過去の講座内容を振り返るとともに、私達の活動実績をご紹介します。



第1回
2012.6.6
良い病院とは何か？
副院長 村田 升



第2回
2012.7.20
知って防ごう！熱中症
総合診療科 奥田 由紀



第3回
2012.8.30
気になりませんか？足の血管のふくらみ（下肢静脈瘤）長年の悩みを今日解決！
心臓血管外科 奈良原 裕



第4回
2012.10.18
ジェネリック医薬品について
薬局長 金田 昌之



第5回
2012.12.13
冬の感染症対策
感染管理専従看護師 森山 由紀



第6回
2013.2.6
春先の腰痛対策
整形外科 田畑 忍



第7回
2013.4.24
介護保険サービスについて
菊名訪問看護ステーション
ケアマネジャー 坂本 喜代美

次回開催のお知らせ

第8回公開市民講座

腸のお話 について

入場
無料

講師 消化器内科部長 西元 史哉 医師

●日時 6月20日(木)

会場 13:45
開演 14:00～15:30(終了予定)

●場所 菊名コミュニティハウス

腸にまつわるお悩みに
専門医がわかりやすく
お答えします！



お申込み・お問い合わせは
045-401-4964 まで

Special Thanks



公開市民講座は、当院隣の公共施設「菊名コミュニティハウス」さんで行っております。毎回、お申込みやお問い合わせの電話対応、当日の会場設備などにご協力いただきましてありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

禁煙について

-おくすりの話 vol.08-

薬剤部 富山 英司



今回は、禁煙についてお話しします。
「禁煙」…これまで何回も実行したけど長続きはしなかった、という方は少なくないかもしれません。

さて!
ここで突然ですが
クイズです!

「今度こそ、絶対にやめてみる」と
決心しても、ついつい吸ってしまうのはなぜでしょうか?

- ①自分の意思が弱いからだ
- ②タバコの煙に含まれるニコチンのせいだ

答えは②です。

タバコの煙に含まれるニコチンは強い依存性を持つと言われており、その依存性のためにタバコを「やめたくてもやめられない」状態になっているのです。決して意思が弱いからではありません。禁煙が良いのはわかってはいるけど、前も失敗したし、今は本数を減らしているし、「軽いタバコ」にしているから大丈夫だよ、という方もいるかもしれません。

では、いわゆるニコチン表示量が低い
「軽いタバコ」に変更するのは本当にいいのでしょうか?

残念ながらNoです。それは、タバコの構造にトリックがあるからです。

「軽いタバコ」には、フィルター側面に多数の穴があいています。

ニコチン量の測定法は国際的に決まっていますが、左図のようになっています。



上図に記載しました通り、フィルター側面の穴から空気が入るため、ニコチン量が見かけ上低く測定されてしまうのです。

このトリックにより「軽いタバコ」のニコチン含有量は、「軽くないタバコ」と大差ないのです。

タール 1mg ニコチン 0.1mg	タール 3mg ニコチン 0.3mg	タール 6mg ニコチン 0.5mg	タール 8mg ニコチン 0.7mg	タール 10mg ニコチン 0.8mg
▲穴あき	▲穴あき	▲穴あき	▲穴あき	▼穴あき
○○○○○ One	○○○○○ Extra Lights	○○○○○ Super Lights	○○○○○ Lights	○○○○○

ライトタバコのニコチン量		
	ニコチン表示量	ニコチン含有量
A	2.4 mg	23.97 mg
B	1.2 mg	13.31 mg
C	0.8 mg	10.54 mg
D	0.4 mg	9.66 mg
E	0.1 mg	9.53 mg
F	0.1 mg	15.03 mg

では、「節煙」はどうでしょうか?

本数を減らして禁煙を目指していく…残念ながらこれもお勧めできません。

ある報告では、1日30本吸っていた時(節煙前)と1日15本に減らした時(節煙後)を比較すると、むしろ節煙後の方が血中ニコチン濃度は高いというデータがあります。

なぜならば、本数を減らしたことで貴重な1本を、無意識の内により深く吸ったり、根本まで吸ったりしてしまうからです。

それならば、どうしたらいいのでしょうか?

一気にタバコの本数を0本にすることが必要になってきます。

ただ、タバコを長年吸ってきた方が禁煙すると、いらいらや集中力が欠けるなどの症状が起こることがあります。

この症状は一般的に禁煙開始3日目ピークになりますが、ニコチンガム、ニコチンパッチや飲み薬を使うことで、その症状を軽減することができます。ニコチンガムやニコチンパッチはドラッグストアでも購入はできますが、飲み薬のタイプは医師に処方してもらいます。

飲み薬はどこの病院でも処方できるわけではなく、禁煙外来を掲げている病院でのみ処方できます。



飲み薬には以下のメリットがあります。

- 一定の要件を満たすと健康保険等が適用される
- 肌の弱い人でも使用できる
- 接客などの職種や顎の問題などでガムを噛めない人でも使用できる
- 飲むだけなので簡便
- パッチやガムと異なりニコチンを含まない

また、禁煙を始めると様々なメリットが得られます。

禁煙開始8時間で血液中の酸素濃度が正常になり、24時間で心筋梗塞のリスクが減ります。48時間で味覚・嗅覚が回復し始め、数か月で咳・疲労・息切れなどが改善してきます。喫煙が肺がんのリスクになることは有名ですが、10年間禁煙するとそのリスクは非喫煙者と同程度になります!

どうでしょうか?

このお話を聞いて、
禁煙をもう一度トライして

みようかなと思われた方は

是非、禁煙外来を受診してみてください♪

なお、女性の方は当院の女性外来にて禁煙外来を行なっています。

詳しくは10ページ、KMH-NEWSまたは菊名記念病院ホームページ

<http://www.kmh.or.jp/shinryouka/josei/>と検索してみてください。

お待ちしております!

禁煙をいつやるか?…今でしょ!!



外科

臓器	術式	件数
食道	横隔膜ヘルニア根治術	0
	胸腔鏡下食道切除	0
	計	0
胃	全摘術	7
	噴門側切除術	0
	部分切除術	0
	幽門側切除術	10
	腹腔鏡下胃切除術（全摘、噴門含む）	10
	胃縫合術	1
	胃空腸吻合術	1
	胃瘻造設術	1
	試験開腹術	2
	計	32
十二指腸	大網被覆術	0
	腹腔鏡下穿孔部被覆術	3
	計	3
肝臓	外傷止血術	0
	区域切除以上（含む葉切除）	0
	部分切除	2
	計	2
胆嚢	腹腔鏡下胆嚢摘出術	77
	拡大胆嚢摘出術	1
	開腹胆嚢摘出術	20
	計	98
胆管	胆管・空腸吻合	1
	総胆管切開取石術	0
	計	1
膵臓	膵頭十二指腸切除術	0
	膵体尾部切除	2
	計	2
脾臓	脾摘	0
	腹腔鏡下脾摘	0
	計	0
小腸	小腸切除術	14
	小腸瘻造設	1
	イレウス解除術	9
	腹腔鏡下イレウス解除術	3
	計	26
虫垂	虫垂切除術	1
	腹腔鏡下虫垂切除術	78
	計	79
結腸	回盲切除・右半結腸切除・横行結腸切除 ・左半結腸切除・S状結腸切除	24
	腹腔鏡下結腸切除術	18

臓器	術式	件数
結腸	結腸吻合術	0
	人工肛門造設術	9
	計	51
直腸	低位前方切除術（切除含む）	5
	腹腔鏡下低位前方切除（切除含む）	7
	ハルトマン手術	1
	腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術	2
	腹会陰式直腸切断術	0
	計	15
	痔核根治術	0
計	0	
鼠径・大腿ヘルニア	従来法	1
	メッシュ法	38
	腹腔鏡	21
	計	60
臍・腹壁癒痕ヘルニア	根治術	5
	計	5
閉鎖孔ヘルニア	根治術	3
	計	3
乳腺	乳房温存術	0
	非定型乳切術	2
	計	2
その他	摘出・ストマ閉鎖・ドレナージ等	42
	計	42
合計		421

心臓血管外科

	件数
心臓手術	47
胸部大血管手術	14
腹部大血管手術	24
末梢血管手術	34
下肢静脈瘤手術	42
透析用 blood access 手術	129
肺手術	12
その他	40
計	342
心臓胸部大血管手術	61
心臓血管手術	119

当院の手術件数

2012年

脳神経外科

	件数
脳腫瘍摘出	14
脳動脈瘤クリッピング	-
破裂動脈瘤	11
未破裂動脈瘤	10
脳動静脈奇形摘出術	1
頸動脈内膜剥離術	6
脳出血	13
急性硬膜外血腫	7
頭蓋内血腫	8
慢性硬膜下血腫	33
水頭症シャント術	12
脳室ドレナージ	5
その他	8
計	128

泌尿器科

	件数
ESWL	87
TURBT	24
TURP	24
HOLEP	10
経尿道的膀胱結石砕石術	3
TUL (f-TUL)	9(6)
逆行性腎盂造影 (RP)	4
尿管鏡	3
経尿道的尿管ステント	-
新規+交換	35
抜去	27
包茎	2
除睾術（外科的ホルモン療法）	2
TVT	1
経皮的膀胱瘻造設術	1
経直腸の前立腺針生検	26
計	258

整形外科

	件数	
骨折	鎖骨	38
	上腕	11
	前腕 手関節	42
	手 手指	30
	大腿骨頸部転子部	225
	大腿（その他）	13
	膝（膝蓋骨 高原他）	16
	下腿 足関節	50
	足 足趾	6
	その他	0
	小計	431
脱臼	肩	3
	その他	0
	小計	3
腱	上肢	23
	下肢	11
	小計	34
その他	神経	11
	靭帯	1
	内固定抜去	84
	脊椎（椎間板ヘルニア他）	6
	偽関節	2
	人工関節	11
	その他	19
	小計	134
合計	602	

循環器内科

	件数
永久的ペースメーカー植込術	-
カテーテル室	30
手術室	13
CAG(冠動脈造影)	453
PCI(冠動脈形成術)	320
PTA(末梢血管形成術)	620
計	1393

当院において2012年1月1日から2012年12月31日までに実施された手術件数の集計データです。

看護部

vol.53

だより 深化と進化を目指して

4月1日に看護師18名、准看護師2名、看護補助者(エッグナース)7名の新入職を迎え、総勢290名の看護部として新年度をスタートいたしました。1月の病棟再編に続き4月からの管理体制を一新し、いつにも増して新鮮で活気のある始動になったと感じています。

今年度も、ご案内窓口機能の充実をはじめ、ご利用いただく皆様、連携いただく医療・福祉各機関の皆さまからの信頼を高めていただけるよう取り組んでまいります。

新体制

新人に負けず劣らず
フレッシュな師長たち



E6病棟	脳外科・外科・消化器内科	師長	北島 由紀子
E5病棟	整形外科・消化器内科	師長	澤田 和子
W5病棟	特別個室病棟/ER2.3	師長	長谷川 紀子
W3A病棟	内科・腎臓内科	副部長	赤間 仁見
W3B病棟	心外科・循環内科・泌尿器科	師長	藤井 さつえ
ICU・CCU	重症集中治療	副師長	田島 美恵子
手術室	5室 24時間応需	師長	須藤 真一郎
		副師長	阿部 洋
透析室	入院・外来透析	師長	小林 奈美子
外来	一般外来・内視鏡	師長	堤 詠子
	救急・画像診断	師長	伊藤 幸子
退院支援室	入退院サポート	師長	角谷 智恵子
ICN	感染防御部専従	師長	森山 由紀

翔！ 3週間の入職時研修を経て病棟勤務へ

よろしくお願ひいたします



ジョブシャドウ



成果発表会



ドキドキの
配属先発表



next theme 当院で活躍する『認定看護師』たち

認定看護師は、日本看護協会の認定審査に合格し、特定看護分野において熟練した看護技術と知識を有することが認められた看護師です。水準の高い看護実践、看護職への指導・相談を行います。

次号の看護部だよりは、当院で専門性を発揮して活躍している看護師たちをご紹介します。

次号の看護部だより
をお楽しみに！



リハビリテーション科からのお知らせ

作業療法部門を 開設しました！

● 作業療法士(OT)とは？

作業療法士とは、理学療法士(PT)、言語聴覚士(ST)と共に、リハビリテーション専門職と称されるうちの一つです。

作業療法士は、身体や精神に障害を持つ方や高齢の方に、日常生活に生かせる作業療法を提供し、社会復帰の手助けをします。理学療法士によって回復した基本的動作を、手工芸(折り紙、木工、陶芸、編み物など)や芸術(音楽、絵画、書道、俳句など)、遊び(トランプ、将棋、オセロ、パズルなど)や運動(体操、ゲーム、ダンスなど)の創作活動やレクリエーション、日常生活動作(食事、料理、掃除、洗濯など)を通じて、実践的に訓練するのが作業療法士の仕事です。

New face

当院作業療法士のご紹介



藏元 佑太 景山 孝明 小柳 俊介

● 作業療法の一例



▲ 関節可動エクササイズ



▲ 着替え練習



▲ 食事動作練習

新体制 リハビリテーション科 始動

リハビリテーション科 係長 吉川 拓也

作業療法士3名(5年目:1名、1年目:2名)が入職しました。これにより、リハビリテーション科は理学療法士(PT):16名、作業療法士(OT):3名、言語聴覚士(ST):1名、助手:1名の計21名のスタッフとなりました。OT入職により今までよりも専門性の高いリハビリテーションを提供できるようになりました。

今後は、OTの専門分野である手指の骨折や、日常生活動作練習の充実が図れると思います。活気あふれるリハビリテーション科を今後ともよろしくお願いいたします。

菊名記念病院のHOTな
ニュースをご紹介します。



KMHI NEWS

NEWS 1 3/9 日本医療マネジメント学会 第12回 神奈川支部学術集会以て発表しました

川崎市国際交流センター

当院からも各部署から
多数の発表者が参加しま
した。他の医療機関と発表を
交わし、より善いサービス
を提供できる様、患者さまの声にお
応えしていきたいと思っております。



山本 登 理事長 (神奈川支部会長)



当院における『中心静脈カテーテル
挿入バス』の運用について
堤 詠子 看護師



EPA インドネシア人看護師
への支援の実際と課題
伊東 真由美 看護師



ICTの活動報告～地域連携を通じて
より高まった職種間連携～
奈良部 修弘 薬剤師



慢性便秘患者における乳果オリゴ糖
摂取による排便改善効果
千葉 香 看護師



高橋 由美子 看護師 (座長)



菊名記念病院における糖尿病教室の
取り組み
北澤 恵里子 薬剤師



新村 美佐香 医療安全管理室長 (座長)



継続的なアセスメント、
ケアプラン修正により経口
摂取の改善を確立した症例
有賀 政貴 看護師



村田 升 副院長 (幹事)



今回の
お知らせ!

NEWS 2 3/19 糖尿病教室、行われました。



今、話題の新しい治療薬や食事療法のポイント、特定保健用食品についてなどの
内容で開催されました。ご参加された方のお悩み、ご相談にお答えします!

参加費無料

5/21(火)
13:00～13:15
菊名記念病院
4F 講義室

糖尿病教室

糖尿病で腎臓を守る方法とは!
後発医薬品0.01%とは?
糖尿病性腎症の食事療法

菊名記念病院

NEWS 3 4/13 マネジメントレビュー実施

当院は、ISO9001:2008 認証取得病院です(2010年11月12日付)。ISO9001:2008とは、組織が提供するサービスや事業などの品質マネジメントシステムに関する国際基準です。つまり当院では、患者さまに質の高い医療サービスを提供することを目的としています。

ISOに認証されると、きちんと品質マネジメントシステムに基づいて病院が機能されているか、6ヶ月に一度の内部監査、1年に一度の定期審査、そして3年に一度、第三者機関による更新審査が行われます。そして年度の締め括りとしてマネジメントレビューを実施いたします。

マネジメントレビューとは、各部門より「活動状況および今後の目標」を品質管理責任者と院長に報告し、病院としての機能が維持・向上されているかを確認し、必要に応じて改善を行っていく活動です。私達は今後ともたゆまぬ努力を続け、地域社会に貢献して参ります。



JQA-QMA14243

NEWS 4 4/17 外科症例検討会 -2013 春-

近隣の医療機関より紹介された患者さまの症例報告を致しました。
症例発表を通じ近医の先生方と、緊密な連携を築き医療サービスの向上へと努めて参ります。



NEWS 5 女性専門外来 禁煙外来のお知らせ

女性専門外来の総合内科では、完全予約制の禁煙外来を開設いたしました。

NHK「きょうの健康」でも禁煙指導を担当した、阿部真弓先生が担当します。タバコをやめたい方、ご家族にタバコをやめさせたい方、どうぞお気軽にご相談ください。

禁煙外来

木曜 午後 14:00 ~ 16:00

当院は完全予約制となっております。
あらかじめ電話にてお問い合わせください。

045-402-7035

女性外来直通

受付時間
午前 9:00 ~ 13:00
午後 14:00 ~ 17:00

・土曜午後・日曜
・祝日はお休み
です

頼る!! まちの医療機関



医療法人五星会
新横浜リハビリテーション病院

院長 久代 裕史 先生



Q 新横浜リハビリテーション病院の特長は何でしょうか?

A 当院は回復期リハビリテーションの専門病院であり、患者さまの生活する場所にお返しすることが使命です。リハビリの開始時期は早ければ早いほど回復状況が良いので急性期病院からなるべく早い段階で患者さまを引き受けることを心がけています。つまり、まだ状態が安定していない患者さまも引き受けるということです。そのためには、対応できる環境を常に整えておかなければなりません。当院は何よりも「チーム医療」を大事にしています。部門間のコミュニケーションは、病院を運用していくために必要不可欠であるとともに、患者さまに対して当院のパフォーマンスを最大限発揮するためにも非常に重要です。一人ひとりのパフォーマンスでは小さいかもしれませんが、チーム医療となって大きな力となり、患者さまに十分なリハビリを提供できます。

Q 菊名記念病院との連携についてお聞かせください。

A 菊名記念病院とは電子カルテを共有できるシステムがあるので、当院に入院したその日から、まるで継続的に診ているような状況で医療が提供できます。患者さまにとっては、命を救ってもらった急性期病院でずっと診てもらえたら、非常に安心感があるのですが、今は急性期病院の入院期間がどんどん短縮しています。当院では、転院に

対する不安を少しでも和らげていただくために、転院前に患者さまやそのご家族にお会いする機会を増やすように努めています。菊名記念病院と当院が別々の医療機関ではなく1つの医療の流れとして、患者さまに感じ取っていただけるような医療を目指しています。

最後に地域の方へメッセージをお願いします。

新年度になり、リハビリテーション科のスタッフ数が100人を超えました。その分、量的にも質的にも十分なサービスの提供が可能になりました。生活の仕方や価値観は患者さまによって異なるので、リハビリの目標もさまざまです。お仕着せの目標ではなく、患者さまの退院後の生活に合わせたテーラーメイド医療をチーム医療の中で実践しています。回復期病院は、対象疾患の制限がありますが、せめて制度の範囲内の患者さまはすべて引き受ける。そんな気持ちは強く持ち続けています。

医療法人五星会 新横浜リハビリテーション病院

- 診療科目：リハビリテーション科、外科、整形外科、内科
- 診療日時、休診日、無料送迎バス乗り場等、詳しくはホームページまたはお問い合わせください。
- 所在地：横浜市神奈川区菅田町 2628-4
JR 横浜線「新横浜駅」下車 バスロータリーより無料シャトルバスにて15分
- <http://www.syr-h.com>
- TEL：045-474-5511(代)
- FAX：045-474-5556



編集後記

通勤途中に空を見上げると、心地よく渡る風の中に、若葉を見ることができました。新緑が芽生える季節の到来です。

さて、今年も当院に意欲溢れる新入職員が入職いたしました。それぞれの部門において研鑽を重ね、きっといつか素敵な「花」を咲かせてくれることでしょう。

今号の「ひかり」の誌面上で、活気に満ちた院内の様子が伝われば嬉しく思います。

広報 佐藤

当院の基本理念

私たちの病院の使命 —Mission—

質の高い急性期医療を通して地域社会に貢献します。



日本医療機能評価機構
認定病院 (Ver.6.0)



JQA-QMA1423
ISO9001:2008
認証取得病院



ピンクリボン運動
を応援します。



地域医療支援病院
菊名記念病院

〒222-0011 横浜市港北区菊名 4-4-27
TEL：045-402-7111(代) FAX：045-402-7331
URL：http://www.kmh.or.jp/ E-mail：kikuna@kmh.or.jp